

第1号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒169-8585
 住 所 東京都新宿区北新宿3-20-1
 氏 名 株式会社 ヨドバシカメラ
 代表取締役 藤沢 昭和 印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第9条第1項（同条第4項において読み替えて準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	株式会社ヨドバシカメラ		
主たる事務所又は 事業所の所在地	川崎区殿町3-25		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者（任意提出事業者）		
主たる事業 の業種	大分類	I	卸売業、小売業
	中分類	56	各種商品小売業
主たる事業 の内容	カメラ 電気製品 時計 装飾品の小売販売		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量		1,824 k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	株式会社ヨドバシカメラ 総務管理部
		所在地	東京都新宿区北新宿3-20-1
		電話番号	03-3227-2167
		FAX番号	03-3227-2293
		メールアドレス	
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計 画 期 間	平成28年度 ~平成30年度
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 ※印の欄は記入しないでください。
5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

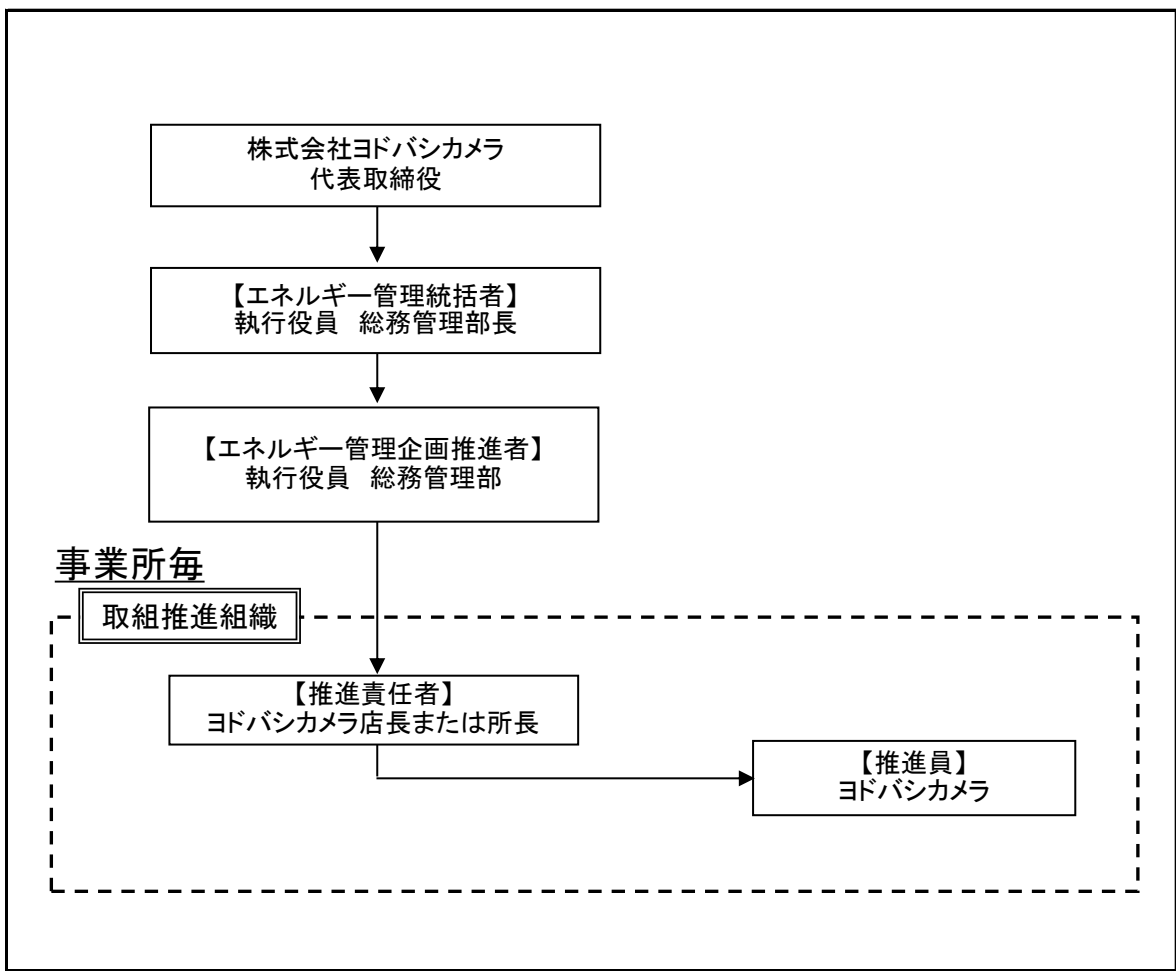
事業活動地球温暖化対策計画

1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

1, 事業者基本方針
省エネルギー、施設の長寿命化、廃棄物の削減などで地球環境との共生を目指す。

2, 市内事業所の基本方針
計画期間（3年以内）に事業活動地球温暖化対策指針にある基本メニューを実施する。

2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量

ア 基準排出量と目標排出量

基準年度	平成28年度	目標年度	平成30年度
基準排出量	(実) 3,618 (調) 3,561 t-CO ₂	目標排出量	(実) 3,509 t-CO ₂
削減率	(実) 3.0 %	削減量	(実) 109 t-CO ₂

イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等

原単位の活動量	建物延床面積	単 位	t-CO ₂ /千m ²
基準年度の値	66.34	目標年度の値	64.34
削減率	3.0 %		
延床面積、生産数量以外の原単位を使用した場合の理由			

ウ 目標設定に関する考え方

温室効果ガスの排出量原単位の削減を図るため、基準排出量原単位の値を年平均で1%削減することを目標に設定した。

- ・小売店舗として、お客様に不快感をもたれない範囲で、可能な限り省エネルギーを進めたい。

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標（全社目標）

当社は首都圏を中心に全国に店舗展開をしていますが、全社で年平均1%の原単位改善を目標としております。

5 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の内容

<p>事業所等に係る温室効果ガスの排出の量の削減を達成するための具体的措置</p> <p>(第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等)</p>	<p>○空調機器の保全管理 ・フィルターや室外機の定期的な保守・点検を実施 ○空調機器の温度設定管理 ○照明の点灯管理</p>
<p>自動車に係る温室効果ガスの排出の量の削減を達成するための具体的措置</p> <p>(第 3 号該当者等)</p>	

(2) 再生可能エネルギー源等の利用計画及び前年度末における利用実績

ア 再生可能エネルギー源等の利用に係る考え方

これまで、再生可能エネルギーの利用実績はありませんが、グリーン電力証書の利用には興味があります。

イ 再生可能エネルギー源等の利用計画及び利用実績

設備等の種類	概要(規模、導入場所、性能等)	導入年度	備考

ウ 再生可能エネルギー源等の価値の保有計画及び保有実績

種類	概要(規模、場所等)	保有年度	備考

(3) 基準年度の末日までに完了した主な対策内容

- 推進体制の整備
- 空調機器の温度設定管理
 - ・温度設定および運転方法の見直し(平成23年度)
- 照明の点灯管理
 - ・照明の間引き(平成23年度)
 - ・バックヤードの時間帯による点灯率管理(平成23年度)
 - ・不要な照明の消灯の徹底(平成23年度)
- 空調機器の保全管理
 - ・フィルターの定期的な清掃
- 高効率機器への更新
 - ・メタルハライドランプおよびHf蛍光灯をLED照明に更新(平成24・25年度)
- 照明設備の運用管理
 - ・調光による減光又は消灯を行うことにより過剰又は不要な点灯の防止(平成19年度)
- 事務用機器の管理
 - ・低電力モード設定および定期的な保守、点検の実施(平成23年度)

6 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

なし

7 その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項

- ・商品配送の効率化
- ・従業員の通勤に公共交通機関の利用促進
- ・省エネ製品の販売
- ・商品の簡易包装による廃棄物の減量化

8 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績

(1) 事業者単位

ア 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等

(実)	3,618	t-CO ₂
(調)	3,561	

イ 第 3 号該当者等

(実)		t-CO ₂
(調)		

(2) 事業所等単位 (第 1 号、第 2 号該当者等)

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500k_l 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k_l 以上 1,500k_l 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
ヨドバシカメラ 川崎アッセンブリーセンター	川崎区殿町3-25	5611	百貨店・総合スーパー	1,745 t-CO ₂
ヨドバシカメラ マルチメディア川崎ルフロ	川崎区日進町1-11	5608	自家用倉庫	1,485 t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k_l 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400~500k _l 未満	
300~400k _l 未満	
200~300k _l 未満	
100~200k _l 未満	1
100k _l 未満	1

(3) 事業所等単位 (第 4 号該当者等)

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量 (二酸化炭素換算) が 3,000 t 以上 (二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。) の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量 (二酸化炭素換算) が 3,000 t 未満 (二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。) の事業所の数

事業所数	
------	--